

校長便り 怒濤 颯

県立糸満高校

平成28年 9月20日 (火)
校長 辻上 弘子
第 10 号

10月9日（日）ご来場を心よりお待ちしております

いわゆるシルバーウィークを如何お過ごしでしょうか。校内では体育祭の練習がすっかり日常風景となって参りました。保護者の皆さまの登録携帯電話へ毎日配信されております糸高ニュースでも紹介のあります通り、ただいま来月9日（日）体育祭に向けて怒濤の練習中でございます。「史上最高の体育祭に」を合い言葉に生徒と職員がまさに一体となって進めております。本校の強みの一つに職員団結力の堅固さがございます。体育科の先生だけに任せるのではなく全職員が、演技練習を見守り、組体操では補助に回り、見学者には声をかけ、気分・体調不良の生徒がテントまで連れ出されたなら、すぐに走って行って対応する、ナド生徒と共に体育祭を創り上げつつあります。校長自慢の生徒たちと職員団でございます。これから演技の精度を上げていき、本番当日では、完成度の高い圧倒的な迫力で、皆さまを感動の嵐の中へお連れ致します。「一瞬が一生の思い出に 糸高生がつくる怒濤疾風で 青春の嵐を巻き起こせ !!」是非ともご覧頂きたいです。10月9日（日）9時開始 お運びくださいませ。

糸満が一番！ なんととっても、2つの風と1つの色でございます

子どもたちには、2つの風と1つの色が大切で、本校ではその3つが見事なハーモニーを奏でているのではなかろうか、そう考えます。2つの風とは「校風」と「家風」であり1つの色とは「地域色」でございます。ここ糸満の地ならではの、素晴らしい地域行事や結びつき。先日の糸満大綱引きでも本校生徒に様々な場所で活躍の舞台を頂きました。地域に根ざした開かれた学校として、有り難い事でございます。体育祭での全男子「糸満の四季」、全女子「エイサー」は毎回地域の方々の声援が大きいです。子どもたちを皆で育てていこうという地域の方々の心意気に、再度衷心より感謝申し上げます。